

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 4 区分
 【発行日】平成 18 年 5 月 11 日 (2006.5.11)

【公開番号】特開 2005-269727 (P2005-269727A)
 【公開日】平成 17 年 9 月 29 日 (2005.9.29)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-038
 【出願番号】特願 2004-76092 (P2004-76092)
 【国際特許分類】

H 0 2 J 9/06 (2006.01)

H 0 2 J 3/38 (2006.01)

【F I】

H 0 2 J 9/06 5 0 4 C

H 0 2 J 3/38 T

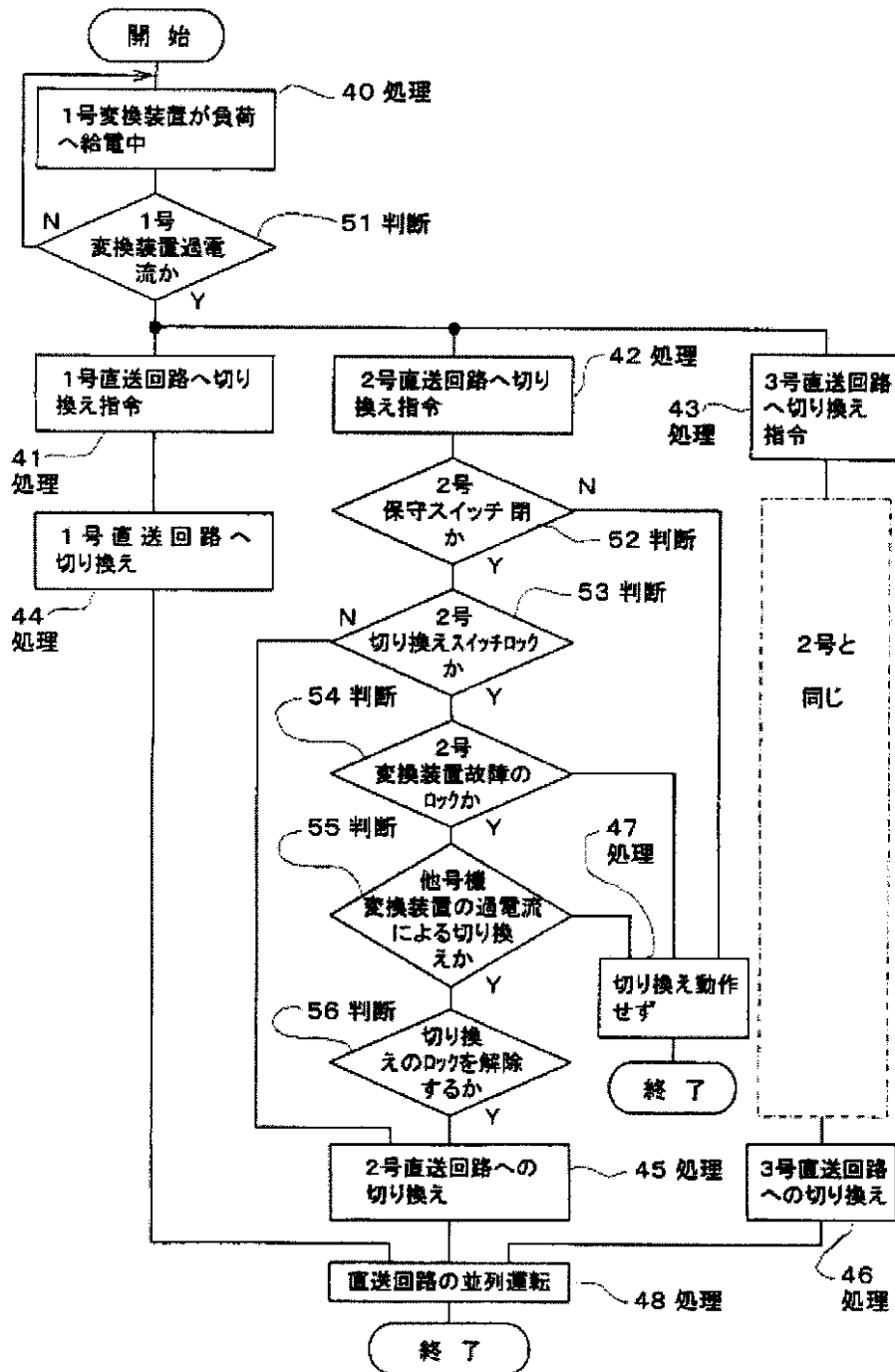
【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 3 月 15 日 (2006.3.15)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 6
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 6】

図 3 は 3 組の無停電電源装置が並列運転できる場合を示した一般的な主回路接続図であって、1 号, 2 号, 3 号無停電電源装置 1, 2, 3 は、それぞれが 1 号, 2 号, 3 号保守スイッチ 1 3, 2 3, 3 3 を介して母線 4 に接続されている。母線 4 には負荷スイッチ 5 を介して負荷 6 を接続している。各無停電電源装置 1, 2, 3 は、それぞれがコンバータとインバータとバッテリーとでなる 1 号, 2 号, 3 号電力変換装置 1 0, 2 0, 3 0 と、1 号, 2 号, 3 号直送給電回路 1 1, 2 1, 3 1 と、この直送給電回路の交流出力と電力変換装置の交流出力とを無瞬断で切り換える 1 号, 2 号, 3 号無瞬断切り換え装置 1 2, 2 2, 3 2 を備えている。

この図 3 に図示の回路が、以下の状態で運転中であるとする。すなわち 1 号無停電電源装置 1 は、その電力変換装置 1 0 が 1 号無瞬断切り換え装置 1 2 と 1 号保守スイッチ 1 3 を介して母線 4 に接続され、負荷 6 へ交流電力を供給中である。2 号無停電電源装置 2 は待機状態であって、その電力変換装置 2 0 は直送給電回路 2 1 と同期して運転中であるが、無瞬断切り換え装置 2 2 はオフであって、母線 4 には接続されていない。なお、このとき 2 号保守スイッチ 2 3 はオンである。3 号無停電電源装置 3 は、3 号保守スイッチ 3 3 をオフにして保守・点検中である。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】図面
 【補正対象項目名】図 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【図 1】



【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 4】

